

報道機関各位

令和6年2月2日
北九州市デジタル市役所推進室**北九州市発「A I 市長秘書官β版」誕生！**
「生成A I 等活用ワーキングチーム会議」でお披露目します
～A I による未来型行政へのチャレンジ～

昨年9月の生成A I ピッチ大会をきっかけに始めた実証事業のうち、「A I 市長秘書官」(別紙)β版が完成しましたので、お知らせいたします。
なお、報道機関へは、「第4回生成A I 等活用ワーキングチーム会議」の冒頭でお披露目させていただきます。

記

- 日時 令和6年2月9日(金) 10:00～11:15
※「A I 市長秘書官」お披露目は10:00～10:15
- 場所 北九州市役所本庁舎15階 15C会議室
- 発表者 寶結株式会社(生成A I 実証事業者)
- 取材要領 会議は冒頭(市長挨拶及びA I 市長秘書官デモ)まで公開いたします。なお、会議終了後(11:15頃)、担当課長が取材対応いたします。

(参考) 第4回生成A I 等活用ワーキングチーム会議概要

10:00	市長挨拶・A I 市長秘書官デモ
10:15	各生成A I 実証報告
10:40	プロンプト集紹介
10:55	有識者コメント・質疑応答
11:15	閉会

【問い合わせ先】

デジタル市役所推進室

TEL 093-582-3007 担当課長：須山 担当係長：高塚

AI 市長秘書官（主管課：デジタル市役所推進室 事業者：賢結）

◆実証の概要

挨拶文等を作成する際に、過去の市長挨拶文や定例記者会見録、職員へ向けたメッセージ等を学習させたAIが文案を作成する。職員は生成された文案に加除修正を行い、挨拶文等を完成させる。

本実証では、職員の挨拶文等作成にかかる時間を省力化するため、生成された文案から最終的な挨拶文完成までの間にどの程度修正を要するのかを検証する。また、単なる挨拶文案等の生成ではなく、市の取組や市長の想いを文案としてどの程度表現することができるのかも注目する。

◆期待される効果

「誰でも」「いつでも」「即時に」作成したい文案が生成されることで、そこから完成形をイメージしながら加除修正を行いやすくなり、作成を行う職員の負担軽減につながる。

また、市の取組や市長の想いを文案に表現することで、関係者に共有できる。

【参考】AI 市長秘書官実証イメージ

